

平成29年 衆議院小選挙区選出議員選挙（福井県第1区）選挙公報

10月22日執行

福井県選挙管理委員会

伝統と創造

道義大国をめざして



福井一区 自民党公認

稲田ともみ

初心を忘れず、一歩一歩前に進みます
福井のために、日本のために。

北朝鮮の核、ミサイルの脅威が新たな段階に入った懸念すべき状況で、いかに日本の平和と安全を守るか、これが政治の最大の課題であり責務です。防衛大臣の経験を活かし、原発立地県福井の平和で安全な暮らしを守るために全力を尽くします。

経済については、自民党政調会長等の経験を活かし、少子高齢化対策や新幹線開業に向けた街作りなど地元の課題にもきめ細かく取り組みます。福井の農業、林業、水産業もしっかりと守り、福井のすばらしい技術を活かした産業育成、観光など、福井の魅力を豊かさにつなげるよう頑張っています。

福井の肝っ玉おっかさん

12年間、野党時代は政権奪還の急先鋒、第二次安倍政権では、行政改革大臣、政調会長、防衛大臣と走り続けてきました。大臣辞任は、監督責任を取るという信念に従った判断でしたが、地元の皆さまには大変ご心配をおかけし、誠に申し訳ありません。原点に立ち戻り、何事にも負けず困難を乗り越える「福井の肝っ玉おっかさん」として、福井と日本のために頑張ります。

感謝

12年前、最初の選挙を戦い、377票の僅差で、小選挙区で勝たせていただきました。373「みなさん（皆さん）」のおかげで政治家としての今の私があります。そのご恩への感謝の気持ちを忘れずに、福井と日本のために働き続ける決意です。

共通体験

私の政治家としての原点は、地元の皆さまとの共通体験にあります。田舎へお祭り、運動会、敬老会、文化祭、稲刈りなど、たくさん共通体験が、政治家としての困難を乗り越える原動力であり、皆さまとの信頼関係があるからこそ、辛く苦しいときでも頑張ることができました。

伝統と創造

私の政治信条は「伝統と創造」です。日本のよき伝統を守りながら創造する。伝統なき創造は「空虚」、創造なき伝統は「枯渇」です。伝統と創造の精神で大胆に変えるべきものは変え、守るべきものは守ることに、日本を前に進めます。

日本福井化

福井は、日本のよき伝統を今も残す、日本一すばらしいところ。米作り、ものづくりで培った誠実で勤勉な県民性、家族や地域の「和」を大切にし、信義を重んじ、回りの人たちの幸せを願う優しい心。そういう福井人の生き方を広める「日本福井化」を進めます。

道義大国

明治維新という日本近代化の夜明けに、福井から訴えたことは、「大義を四海に布かん」として世界から尊敬され頼りにされる国柄を目指すことでした。その福井代表の政治家として、「道義大国」をめざし続けます。



◆福井(今立)生まれ
◆早稲田大学 法学部 卒業
◆弁護士
◆当選4回

◆伝統と創造の会 会長
和紙の未来を創る議員連盟 会長
内閣府特命担当大臣(規制改革)
行政改革・クールジャパン戦略担当大臣等
国家公務員制度担当大臣
自由民主党 政務調査会長(2期)
防衛大臣

古い安倍政治に「さよなら」しよう。

市民と野党のスクラムで、歴史の扉を開こう



日本共産党

かねもと幸枝

ゆきえ

権力と税金を傾けた、「お友だち」へのさへひいき。七十一歳の長きにわたり、戦争の惨禍から国民を守ってきた憲法9条の改悪…。安倍政権の暴走をつげさせるわけにはいきません。

改憲・安保法制を容認する新党が伸びても、政治の中身は変わりません。

政治を本当に変えるなら、市民の願いをまっすぐ政治に反映させること。市民と野党の共闘から日本共産党が伸びてこそ、政治の中身が変わります。

かがやけ憲法九条！
北朝鮮問題も対話のチカラがあつてこそ

北朝鮮の核開発やミサイルは絶対に許せません。でも、安倍政権の軍事一辺倒の対応では、緊張は高まるばかりです。戦争を回避する理性的な対話、平和的な解決を求めていきます。

核兵器禁止
世界の流れに合流しよう
国連に加盟する2/3の国々が賛成し、核兵器の使用、製造、そして持ちこたへることを禁じる国際条約が結ばれました。歴史的な前進です。

唯一の被爆国日本の政府は、アメリカの意向をくんで反対しましたが、北朝鮮の無法を弾劾するためにも、世界の流れに合流していくことが大切です。

戦争する国づくりの終止上げ、改憲を許しません
憲法九条に、安保法制で文字通り「軍隊」とされた自衛隊を書き込めば、戦争への歯止めはなくなってしまう。

平和な時代を子や孫にしっかりとついでいくために、かねもと幸枝は憲法を守りぬきます。

消費税に頼らない道を開きます
税金は、収入の大きさに応じて納めるのがそもそものルールです。消費税で庶民に重い負担を負わせるのではなく、大企業や超富裕層にこそ適切な税金を納めてもらう。増税ストップの願いは、かねもと幸枝へ！

税金はムダなく、市民のためにつかおう
大都市に集中した開発事業、大企業のための減税補てん。こんなことに税金をかけるのではなく、社会保障を最優先、あたたかな子育てや教育、中小企業や農漁業への応援を強めます。

人間らしく働ける社会に
「使い捨て」「過労死」「働く環境はたいへんです。一方で大企業は四〇〇兆円を超える内部留保。働く人のためにこの一部をつかは、非正規から正規の雇用へ賃金の引き上げ、残業減らしなどが実現します。社会保障の充実、労働条件の改善が進めば、その安心感が個人消費も伸び、経済は元気に税収も伸びていきます。

再稼働を許さず、歩もつ原発ゼロの道
危険な原発の再稼働は、絶対に許しません。原発ゼロの決断で、廃炉作業や自然エネルギーへの切り換えを進め、福井に新しい産業と若者の働く場所を生み出します。



1958年、旧丸岡町生まれ。福井大学教育学部卒業後、しんぶん赤旗記者として活躍。現在、党県書記長。永平寺町松岡宮重在住。

比例代表

市民と野党の共同を誠実にすすめる

日本共産党 と、お書きください。

今の時代に生きる、日本共産党2つのチカラ！

戦前、戦中も『反戦』をつらぬいてきた95年の歴史。その決意と行動は今もなお。平和を守る、日本共産党です。

企業・団体献金も、政党助成金も受け取らない。だから、汚職やえこひいき、税金のムダづかいを正せます。政治の私物化を許さない、日本共産党です。

福井に希望を、日本に未来を。

地元福井でめざすもの

- 女性活躍の舞台を！
女性の感性が地域社会で発揮される、風通しがよく活き活きた福井をめざします。
- 若者よ、故郷をめざせ！
大学や企業の地方移転を促し、東京一極集中の打破と若者が福井で活躍できる舞台づくりをめざします。
- 地方分権の推進を！
霞が関の下請け地方自治から脱却し、福井の自立をめざします。
- 福井でも景気回復の実感を！
金融操作による大企業優遇、投資家優遇でなく、日本の経済を支えている中小零細企業の立場に立った産業政策や、真面目に働く人々の賃金上昇など、努力が報われる政策を行います。
- 北陸新幹線の早期全通を！
大阪府との強いパイプを活かして、北陸新幹線の大坂早期開業に向けて、先頭に立って全力を尽くします。



希望の党5つの政策

希望の党公約発表を受けて、鈴木こうじが国政で特に取り組みたいこと

- 1 立ち遅れている地方の景気回復のために、消費税増税を凍結するとともに、地方にある企業・個人の減税を行います。「儲かる農業」をつくります。
- 2 原子力に依存しない社会をつくるために、嶺南地方をエネルギー特区とし、天然ガスや再生エネルギーを集約します。
- 3 徹底して身を切る改革を行い、議員の報酬や定数を削減します。不透明な用途が指摘されている、文書通信交通滞在費の領収書を公開する制度をつくります。
- 4 憲法の平和主義は維持します。一方で、時代に合わなくなった統治機構の条文を改正し地方分権をすすめるとともに、参政権を義務化します。
- 5 まじめに働く人が報われる社会をめざして、労働者保護ルールを堅持するとともに、最低賃金の引き上げに向けた取り組みを進めます。



鈴木こうじ

希望の党 公認

鈴木こうじ選挙事務所
〒910-0017 福井県福井市文京2丁目3-14
Tel / 0776-52-3535
Fax / 0776-50-2628
seisakusuzuki@happytown.ocn.ne.jp

鈴木こうじのプロフィール
平成4年 3月 福井県立高志高校を卒業
平成8年 3月 大阪大学法学部を卒業
昭和48年11月 福井県福井市に生まれる
平成10年 8月 衆議院議員の政策担当秘書に就任
昭和61年 3月 福井市岡保小学校を卒業
平成15年 4月 県議会議員に初当選(当選3回)
平成元年 3月 福井市大東中学校を卒業
平成24年12月 県議会議員を辞職し、衆議院議員選挙に挑戦

10月22日(日)は 衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査 の投票日

選挙権年齢は
18歳以上
です



**家族みんなで
投票に行こう！**

投票所に入ることができる
選挙人の同伴する子どもの
範囲が、児童、生徒その他
の18歳未満の者に拡大さ
れています。

※投票所によっては、投票終了
時刻が早くなっている場合
がありますので、入場券等で
ご確認ください。

- 投票日には、衆議院小選挙区、衆議院比例代表および最高裁国民審査の3つの投票を
することになります。投票用紙をよく確かめて、お間違えのないように。
- **衆議院小選挙区** …ピンク色の投票用紙に **候補者の氏名** を書いてください。
- **衆議院比例代表** …うすい水色の投票用紙に **政党・政治団体の名称または略称**
を書いてください。
- **最高裁国民審査** …うすい緑色の投票用紙の氏名の上の欄に、やめさせた方がよいと思う
裁判官については「×」を書いてください。
やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないでください。
- 符号や他のことを書き加えると無効となりますので、ご注意ください。

投票日に予定のある方は、次の期間、**期日前投票**ができます。

10月11日(水)～10月21日(土) 午前**8時30分**から
午後**8時**まで

※期日前投票所によって、投票期間や投票時間が異なる場合があります。詳しくは入場券等でご確認ください。
※今回の最高裁判所裁判官国民審査から期日前投票の開始日が、衆議院議員総選挙と同じく選挙の公示日の翌日となります。
※選挙期間中、他の市町村に滞在している方、病院等の施設にいる方、身体障害等の要件に該当する方は、不在者投票をすることができます。



～ 大切な ふるさとを変える その一票 ～

福井県選挙管理委員会

